



岩手の地酒《吾妻嶺/あづまみね》の震災復興・酒造り支援寄付金を募集致します！

◎ ご寄付の目的

先の東北大震災時、当蔵吾妻嶺酒造店も内陸にありながら建屋、設備、インフラを罹災致しました。

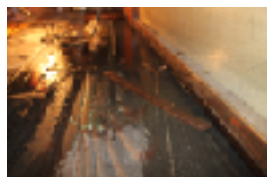
三陸沿岸の津波被害も甚大ですが、内陸の当蔵所在地紫波町も道路の陥没や大規模亀裂、上下水道の断絶、停電、建屋倒壊が相次ぎました。

当蔵も、築100年以上の仕込蔵の壁の倒壊や床面の亀裂と隆起、屋根の雨漏りと梁の侵食があり、ボイラー設備やビン詰設備等は交換を余儀なくされる程ダメージがありました。

当初加入保険での修繕、修理等を見込んだのですが保険の適用が思うように行われず、今も大部分が震災当時のままであり、酒造りの作業に支障があることや安全性にも問題があります。



自力(自己資金や銀行借入れ)での早期復興が難しいのですが、当蔵の製造する日本酒の評価が昨今高まっており、この機会に酒造りを通したファンドを企画し、必要資金の確保を行い早期復興に至りたいと思います。



以前よりお世話になっている神戸「焼き鳥のんちゃん・辻野社長」様から、阪神淡路大震災でのご経験をお伺いしていましたが、まさか当蔵も罹災することにあるとは思ってませんでした。

震災から数年経ちますが、正直思うように酒造りや蔵の復興が出来ていない現状です。

このことを辻野社長始め多くの方々が気にかけて下さり、様々なご意見や応援を頂きながら、今回吾妻嶺酒造店の蔵復興と酒造りのためのファンドを立ち上げ、地元金融機関の指導のもと運営することになりました。

神戸・焼き鳥のんちゃん店舗と岩手・吾妻嶺の蔵との直線距離が、753 Km離れていました。

3年、5年、7年とある程度、期間を区切って参加しやすいように、また、七五三のように、この生まれてくるお酒の成長を節目ごとに見守っていきたいという思いから、略称として

『753プロジェクト』と名付けてみました。

◎ 寄付金の内容 **我が家の春《純米大吟醸/山田錦》**

すべての出会いはこの当蔵の酒『我が家の春』でした。

当蔵の酒造りのコンセプトは「幸せ」であり、人生の様々な場面に「春」=日本的な幸せがやって来る、または願うためにこのお酒があると思っております。

辻野さんにこのお酒を見つけて頂き、ご連絡を頂戴したところから焼き鳥のんちゃん様とのお付き合いが始まり、今回のこの寄付金の企画に至ります。

そして兵庫と言えば酒米の王「山田錦」です。しばらく当蔵での仕込みがない山田錦でしたが、これもご縁を頂き入蔵させて頂くことになりました。

であれば、この「我が家の春」を造り皆様にお分けすることが当蔵にも皆様にも「春」と思うに至りました。

兵庫県産・山田錦米による「我が家の春」の仕込みは初めてであり、従来の純米吟醸酒としての「我が家の春」から一歩踏み込んだ新商品として《純米大吟醸/山田錦》を製造販売します。

まずはお申込み頂いた皆さんに、最優先でお送り致します。



・代表者紹介

代表取締役・蔵元 佐藤 元

1971年生まれ、東京農業大学醸造学科卒業後、実家の吾妻嶺酒造店に入社。

岩手史上初で最古の蔵の十三代目を引き継ぐと共に、岩手らしい酒造り目指している。

・寄付金対象事業内容

吾妻嶺酒造店が行う日本酒の製造および販売事業。

・資金使途

頂いた寄付金から経費を差し引いた額を、新酒(山田錦米による純米大吟醸酒)の仕込み資金、蔵の建屋と設備の補修、刷新、及びそれに伴う運転資金、剰余が出た場合には蔵設備の拡充費用として活用させて頂きます(予定金額1,500万円/目標額まで複数回実施)。

・寄付金参加者(参加者)特典

1) 個人様申込み 1口につき下記のお酒(送料込み4,500円相当)を期間中1回送付予定

・個人様向け 1口・1万円

・我が家の春/純米大吟醸(生酒もしくは火入れ酒) 1.8ℓ詰 1本 もしくは 720ml詰 2本

2) 大口様申込み 1口につき下記のお酒を送付

・我が家の春/純米大吟醸(生酒もしくは火入れ酒) 別途相談

3) 上記特典に申込み口数によって「特製酒器」または「特製岩手染め物」を進呈

・決済金融機関口座 ※吾妻嶺酒造店メイン銀行

岩手銀行(0123) 紫波支店(012) 普通 2087965 合名会社 吾妻嶺酒造店

・寄付金申込開始日

平成 29年 2月 4日(火) 立春(これより1年間の募集を第3期とします)

◎ 申込みから特典の受領(ご寄付の完了)までの流れ

寄付金のご案内

・ご寄付内容のご案内(当パンフレット)

- ①当パンフレットの内容を良くお読みになりご参加頂ける方は、別紙の申込用紙にて、当蔵までお申し込み下さい。
- ②お申込口数に応じたご寄付金額を、専用指定口座へお振込み下さい。

決済金融機関口座 ※吾妻嶺酒造店メイン銀行

岩手銀行(0123) 紫波支店(012) **普通 2087965**

(お振込手数料は参加者の方で負担をお願い申し上げます)

- ③口座に入金の確認が取れ次第、今回の寄付金申し込み完了と致します。
ご不明な点等ございましたら下記の連絡先宛にご一報下さい。

FAX 019-673-7222

E-mail info@azumamine.com



特典配布 (寄付金企画完了)

・特典配布

- いよいよ待ちに待った特典の配布になります。
「我が家の春 純米大吟醸/山田錦」をご指示の場所に発送致します。
同時に申込口数によっては、特別特典も送付になり完了とます。

「吾妻嶺 / あづまみね」 由縁

江戸時代初期、南部藩内(現岩手県)志和村に近江商人・村井権兵衛が当地初の造り酒屋を開業した。その後、元治元年(1864年9月)に佐藤家(当家)がこの生産施設と技術・人員・営業権を獲得し、志和酒造店として製造・販売を行うようになりました。

「南部杜氏」発祥の蔵にして岩手最古の蔵です。

蔵の後方に位置する町内最高峰の御山である「東根山(あづまねさん)」がその姿を永遠のものとしていることから、当蔵の酒も末長く愛され地元で根ざしたものと言う願いから命名されました。

大正元年に会社組織に変更「合名会社 吾妻嶺酒造店」となり、代表銘柄を「吾妻嶺(あづまみね)」としました。

『岩手らしさ』のある日本酒造りがテーマ。

◎ お問合せ ◎

ご不明な点、ご要望等は下記にあります
連絡先にご一報ください。

合名会社 吾妻嶺酒造店

☎ 028-3453

岩手県紫波郡紫波町土館字内川5

☎ 019-673-7221 / FAX 019-673-7222

www.azumamine.com



info@azumamine.com



◎ お名前 もしくは会社名(団体名)

◎ ご住所 〒

◎ ご連絡先 ☎

◎ メールアドレス

◎ お申し込みプラン □にチェックを入れて下さい

個人様向け 1口・1万円

口 × 1万円 =

万円

我が家の春《純米大吟醸 山田錦》 1.8ℓ 詰 1本+特典進呈 コース

我が家の春《純米大吟醸 山田錦》 720ml 詰 2本+特典進呈 コース

※ 個人様申込み上限は「10口」までとさせていただきます(複数口お申し込みの場合、上記のコースを組み合わせることも出来ます)

※ 代表をお決めになり複数人でのお申込み上限も「10口」までとさせていただきます

大口様向け 1口・応相談

我が家の春《純米大吟醸 山田錦》 1.8ℓ 詰 応相談+特典進呈 コース

※ お申し込み受理後、お申し込み確認書を送付致します(プロジェクトの進具合等を随時ご連絡致します)

※ 必ずファンドが成立完了するまで、この申込内容の控えを保管下さい